

各位

路線バス（乗合バス）事業の運賃改定申請について

遠州鉄道株式会社（本社：浜松市中区 社長：丸山晃司）は、本日11月11日付にて国土交通省宛に路線バス（乗合バス）事業の運賃上限変更認可申請を提出いたしました。

申請理由および申請概要は下記の通りです。

記

1. 運賃改定申請の内容

(1) 申請理由

当社の乗合バス事業は、2015年10月に路線バスの運賃改定を実施（消費税率引き上げによるものを除く）し、車両の更新や視認性に優れた運賃表示器を導入する等、輸送の安全と利便性の向上に努めてまいりましたが、この間も輸送人員の減少の流れは止まらず、厳しい事業環境が続いておりました。

この間、当社では事業継続のために旅客動向に応じたダイヤ改正、不採算路線の縮小・廃止を行うとともに、拠点の統廃合や業務改善等で間接部門人員を節減し、経費の抑制に努めてまいりました。

しかしながら、昨今では新型コロナウイルス感染症により新しい生活様式が定着し、利用人員は急速に減少したまま下げ止まっており、2019年度の輸送人員22,345千人が2021年度は16,700千人と、2019年度比74.7%まで減少しています。事業として大幅な赤字を計上しており、車両の更新等、輸送の安全を確保するための投資を行うことすら難しい状況に陥っております。加えて今後さらに進行する人口減少により一層不透明な状況に置かれております。

このように厳しい経営状況は今後も続くと予想される中、バス輸送の安全確保のための車両更新、深刻な運転士不足を解消するための要員確保に伴う人件費の増加、上昇する原油価格など、増大する運行経費への対応が必要です。

将来にわたり安全で利便性の高い公共交通サービスを維持していくためには、更なる経営努力に加えて、運賃の改定による収支改善が必要不可欠であると判断し、今回の申請に至りました。

(2) 運賃の認可制度について

路線バス事業の旅客運賃は各事業者の「上限運賃」を国土交通省が認可する「上限認可制」となります。各事業者は認可された上限運賃の範囲内で届出により「実施運賃」（お客様から実際に収受する運賃）を設定することができます。申請した直後の現時点では認可前である為、実施運賃につきましては国土交通省の認可が下りた時点で改めてお知らせいたします。

(3) 申請概要

- ① 申請日 2022年11月11日
- ② 運賃改定実施予定日 2023年4月17日
- ③ 現行・上限運賃比較表

【上限運賃（※1）】

	現行 (消費税10%)	今回申請	
		上限運賃	実施運賃
キロ当たり賃率	42.0円	48.0円	-
初乗運賃	130円	150円	150円

◎上限運賃平均改定率 14.3%

【実施運賃案（※2）】

キロ程	現行	改定	差
0.1～1.4	120円	150円	30円
1.5～1.6	130円	150円	20円
1.7	140円	160円	20円
1.8	150円	170円	20円
1.9～4.3	160～250円	180～270円	20円
4.4～8.3	260～400円	290～430円	30円
8.4～19.0	410～700円	450～740円	40円
19.1～	700円 (上限)	750円	50円

◎実施運賃平均値上率 9.7%（当社試算）

※1 上限運賃：バス事業者の経営に必要な総括原価に応じて算出される、バス事業者が収受してもよいとされる運賃の上限額。

※2 実施運賃：運賃の上限認可が得られた上で、上限の範囲内で実施する運賃額。実際にお客様から収受する運賃額。表中の実施運賃については現時点での予定であり、変更となる場合があります。

【主要区間における実施運賃額の現行・改定運賃比較表】

停 名	大人片道 (浜松駅より)			1ヶ月定期券 (学校は通学全日※)		
	現行	改定	アップ率	現行	改定	アップ率
市役所前	120 円	150 円	25.0%	5,110 円	6,210 円	21.5%
西遠学園	170 円	190 円	11.8%	6,120 円	6,840 円	11.8%
浜松北高	180 円	200 円	11.1%	6,480 円	7,200 円	11.1%
浜松商業高校	210 円	230 円	9.5%	7,560 円	8,280 円	9.5%
聖隷住吉	240 円	260 円	8.3%	9,940 円	10,760 円	8.2%
医療センター	260 円	290 円	11.5%	10,760 円	12,010 円	11.6%
イオン市野	320 円	350 円	9.4%	13,250 円	14,490 円	9.4%
イオン志都呂	400 円	430 円	7.5%	16,560 円	17,800 円	7.5%
浜工高前	420 円	460 円	9.5%	15,120 円	16,560 円	9.5%
医科大学	470 円	510 円	8.5%	19,460 円	21,110 円	8.5%
聖隷三方原	540 円	580 円	7.4%	22,360 円	24,010 円	7.4%
三ヶ日	700 円	750 円	7.1%	ワイドフリー金額と同じ		
ワイドフリー				26,760 円	28,340 円	5.9%
シルバーワイド				6,100 円	6,500 円	6.6%

※平日定期券はこの 5/7 の金額

【シルバーワイドフリー定期券】

高齢者の健康寿命が延伸し、70 歳現役社会への転換期であることから、購入可能年齢を 65 歳から 70 歳に変更いたします。なお、免許返納者につきましては現行通り 60 歳以上から購入可能といたします。

【企画乗車券】運賃据置といたします。

2. 収支状況及び輸送人員（認可申請書の内容）

		収支状況	輸送人員
実績年度（2019 年度）		△342 百万円	22 百万人
平年度（2023 年度・推計）	改定前	△841 百万円	20 百万人
	改定後	△360 百万円	20 百万人

※貸切バス・高速バス等は含まないため、決算値等の公表数値とは異なります。

※実績年度は新型コロナウイルス感染拡大前の 2019 年度とし、平年度は 2019 年度実績に基づき、感染症の影響等を除いた 2023 年度の推計値としています。

<参考> 自動車事業の決算数値

(百万円)

	2019年度	前年比	2020年度	前年比	2021年度	前年比	2019年度比
営業収益	9,073	95.1%	4,578	50.4%	5,013	109.4%	55.2%
営業利益	△2	—	△1,660	—	△798	—	—

※乗合バス事業・貸切バス事業、自動車整備業・関連サービス業の合算値となります。

3. これまでの経営改善および今後の取組み

当社では、これまでに経営改善として、ダイヤ改正、不採算路線の縮小・廃止を行うとともに、業務改善等で間接部門人員を節減し、経費の抑制に努めてまいりました。また、旅客サービスにおいては、新規・継続定期券のネット予約サービスの導入やMaaSアプリを導入する等、定期券・企画券のキャッシュレス決済サービスを拡充し、お客様の利便性向上に努めてまいりました。

コロナ禍においては、利用動向を踏まえた運行計画の見直しや、営業所の統廃合、ICT技術の活用により乗務員の点呼業務や勤怠管理の仕組みを再構築するなどの業務見直しを行い、輸送サービスの維持に取り組んでおります。

今後も、利便性向上や効率化に向けた運行計画の見直しや、さらなる業務改善に取り組むことで経営改善を図り、持続可能な経営を推進してまいります。

4. 今後のサービス向上の取組み

今後も輸送サービスを持続的に提供するため、バス車両の更新を継続的に行い、安全対策の強化に取り組んでまいります。また、2023年にはNHK大河ドラマ「どうする家康」の放映、2024年には浜松市で「浜名湖花博20周年」の記念イベントが開催され、域外から多くの方が浜松市を訪れることが想定されます。域外の方はもとより域内の方にもご利用頂ける企画券「浜松&浜名湖まるっとパス」を、地域の他の交通事業者と協力して2022年10月5日より販売開始しております。またその他企画券の創設や、旅客案内サービスの拡充に努めて参ります。

5. お問い合わせ先

(1) 本件に関する報道関係の皆様・お客様のお問い合わせ

遠州鉄道株式会社 運輸事業部 TEL053-454-2215 (平日 9:00~18:00)

(2) 遠鉄バスホームページ

<https://bus.entetsu.co.jp>